

施策名：芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり

事業名	担当課・室名	ページ
創造県おおいた推進事業	芸術文化スポーツ振興課	1 / 2
芸術文化ゾーン拠点創出事業	芸術文化スポーツ振興課	2 / 2

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	創造県おおいた推進事業		事業期間	平成27年度～平成 年度		政策区分	芸術文化による創造県おおいたの推進	
	A			事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ振興課		施策区分	芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり
総合評価	継続・見直し				評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博		

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	創造的で活力あふれる地域社会を構築するには、芸術文化の創造性を活用することが期待されているが、芸術文化の活用手法等の普及啓発や地域人材が不足している。	事業の目的	芸術文化の活用手法等の普及啓発を進めるとともに、地域人材の育成、ネットワークの構築を図る。
-------	---	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①創造的・地域力向上支援事業(リーディングプロジェクト支援) 別府市にて現代アートによる芸術祭「in BEPPU」「ベップ・アート・マンス」を開催	①	50,000	総コスト	57,472	74,272	119,550
②アートマネジメント人材育成事業 アートマネジメント講座(入門編・実践編)の開催により地域とアートをつなぐ人材を育成	②	11,464	事業費	50,472	67,272	112,550
③みんなのアーツ体験事業 県内関係者が取組の発表等を行う「創造県おおいた大報告会」を開催	③	9,067	(うち一般財源)	10,000	10,542	17,732
④創造的・地域力向上支援事業(地域の活動支援) 福祉施設等にアーティストを派遣し、ワークショップを開催	④	4,174	人件費	7,000	7,000	7,000
④創造的・地域力向上支援事業(地域の活動支援) 竹田市、日田市におけるアートイベント等に対する支援により人材を育成	計	74,705	職員数(人)	0.70	0.70	0.70

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	リーディングプロジェクトへの参加者数(人)	目標値		13,500	20,000	40,000		67%	施設等訪問件数(件)	目標値		15	4		
実績値			13,225	23,396			実績値				15				
達成率			98.0%	117.0%			達成率				100.0%				
シンポジウム等の開催件数(件)		目標値		1	1	1		15%	支援を実施した地域数(地域)	目標値		4	4		6%
		実績値		1	2					実績値		2			
		達成率		100.0%	200.0%					達成率		50.0%	50.0%		

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
	育成したアートマネジメント人材の数(人)	目標値		20	20	5		a	別府市におけるリーディングプロジェクト、竹田市における取組実施により、芸術文化を活用した地域づくりについて県内外へ情報発信することができた。また、別府市の取組が評価され、現代芸術家の西野達氏が平成29年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。アートマネジメント講座等を通じて、人材発掘・育成、ネットワーク構築ができた。
実績値			21	27					
達成率			105.0%	135.0%					

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
・30年度の国民文化祭・おおいた2018、全国障害者芸術・文化祭おおいた大会との連携	今後の事業方針 ・アートマネジメント人材については、過去2年間で人材の発掘・育成が進んだため、平成30年度は、実践編のみの開催とし、今後は育成した人材の活用、ネットワーク化に注力 ・平成30年度は、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭と連携した事業展開を図るため、施設等への訪問件数を調整するとともに、地域支援については国民文化祭市町村事業等にて実施				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

(評価実施年度：平成30年度)

別紙2-4

事業名	芸術文化ゾーン拠点創出事業		事業期間	平成27年度～平成 年度		政策区分	芸術文化による創造県おいたの推進	
				施策区分	芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり			
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ振興課		評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	県立美術館が開館し、県立総合文化センターと合わせた芸術文化ゾーンの核が完成。今後は、芸術文化ゾーンを中心として、芸術文化関係団体をはじめ、様々な分野の団体と連携していくことが課題である。	事業の目的	県民に優れた芸術を享受できる機会や、芸術文化と教育、産業、福祉・医療が連携した取組を体験できる機会を提供する。
-------	---	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①美術館実施補助事業 芸術文化振興財団が美術館で実施した企画展「20世紀の総合芸術家イサム・ノグチー彫刻から身体・庭へ」等の自主事業に対して補助金を交付 ②総合文化センター実施補助事業 芸術文化振興財団が総合文化センターで実施した公演「オペラーばらの騎士」等の自主事業や、周辺商店街と連携して実施した「HEART of Christmas」等のイベントに対して補助金を交付	①	50,000	総コスト	93,825	90,000	90,000
	②	35,000	事業費	88,825	85,000	85,000
	③		(うち一般財源)			
	④		人件費	5,000	5,000	5,000
	計		85,000	職員数(人)	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	美術館における企画展(自主事業)数(回)	目標値		5	5	5			59%	目標値					
実績値			6	5			実績値								
達成率			120.0%	100.0%			達成率								
総合文化センターにおける公演(自主事業)数(回)		目標値		15	15	15		41%	目標値						
		実績値		18	19				実績値						
		達成率		120.0%	126.7%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
県立美術館来館者数(人)	目標値		500,000	500,000	500,000		a	県立美術館来館者数は、昨年度を大きく上回り64万人を超えた。多様なジャンルに挑戦する企画展「イサム・ノグチ展」や、集客力のある企画展「ジブリの大博覧会」をバランス良く実施できた。「ジブリの大博覧会」の入場者数は19万4,564人に達し、県内で開かれた展覧会としては昭和41年の「松方コレクション展」を抜いて、最高入場者数を記録した。
	実績値		434,518	648,223				
	達成率		86.9%	129.6%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合文化センターと県立美術館が連携したイベント等の開催など、両館による一体的な取組の実施</li> <li>美術館の企画展について、「楽しく夢がある展示でワクワクした」「家族で楽しめた」「大分でこれだけの作品が見られるとは」との評価の一方、「鑑賞する人の視点に立った展示の工夫が必要」との意見への対応</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>より魅力的な公演、企画展の開催を支援するとともに、芸術文化ゾーンを核とした様々な分野の団体等との連携をさらに推進</li> <li>美術館の企画展については、多様なジャンルへの挑戦(来館者の五感を刺激する事業展開)を継続しつつ、県民の意見を反映した企画、運営を行い、企画趣旨の明確化・周知を促進</li> </ul>		<input checked="" type="checkbox"/>		